

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

新！はつらつ筋力アップ教室

事業概要

埼玉県健康長寿埼玉モデル普及促進事業に則り、参加者の体力等に合わせた筋力アップトレーニングと秩父市が推進している『ちちぶお茶のみ体操』をコラボして6カ月間取り組み、健康寿命の延伸を目指す。

3年間の補助は終了したが、市独自の取り組みとして実施。教室の前後で血液検査・体力測定・医療費等のデータを収集・分析し、効果を検証していく。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
141人(新規参加者:36人、継続参加者:105人)、306万円
- 6か月の筋力アップトレーニング(教室および家庭でのトレーニング)を実施。(新規:7月～1月・継続:6月～2月)
 - ・新規のコースでは教室の前後で血液検査・体力測定・体組成測定等を実施。
 - ・継続コースでは、体力測定・体組成測定を実施し、血液検査は健康診断等のデータを代用し、前年度との比較ができるようにした。
 - ・教室において、栄養士によるバランスの良い食事・減塩等の啓発指導の実施。
 - ・参加者は毎日経過記録表と食事チェック表を記入し、保健師・栄養士が確認。
- データ・記録の分析
参加者のデータ・記録を分析・効果検証。
- 見える化
血液・体力測定等の結果は前後比較(継続参加者は前年度との比較)で本人に提供。
- 事業後のフォロー
サポーターを育成し継続支援。サポーター対象の講座も開催。教室運営にサポーターも活用する。
- マイレージ事業との連携
「秩父市版健康マイレージ」の対象事業として教室参加者にはポイント付与。

事業効果

- 運動の習慣化により血液検査および体組成測定・体力測定データを分析。
- 参加群の合計医療費および一人当たり医療費(月平均)を参加群と対照群で比較、分析。
- アンケート調査から、参加者の運動の習慣化や食生活の変化の確認を行う。
- 今後も教室前後のデータを分析し、効果を検証予定。継続参加者については、前年度との比較により効果を検証。

その他

- 参加者の拡大および継続者の支援が課題である。